

報道関係各位

2026年3月12日

株式会社 eve autonomy

eve autonomy、山善と共同で

「第7回 関西物流展（KANSAI LOGIX 2026）」に出展

～「CONNECT the Move」をテーマに、屋外から屋内までつながる構内搬送の自動化を提案～



株式会社 eve autonomy（イヴ・オートノミー、静岡県磐田市、代表取締役 CEO：星野 亮介、以下「eve autonomy」）は、幅広い製造業向けに自動化設備を展開している株式会社山善と共同で、2026年4月8日（水）～10日（金）にインテックス大阪で開催される物流総合展「第7回 関西物流展（KANSAI LOGIX 2026）」に出展します。

本ブースでは、「CONNECT the Move - 現場の搬送を、ひとつの流れに -」をテーマに、屋外対応の無人搬送サービス「eve auto（イヴオート）」と、屋内搬送の自動化を実現する「カチャカ Evo」を展示します。屋外と屋内の搬送ソリューションを組み合わせることで、工場や物流拠点における構内搬送の自動化を一体的に提案します。

会期中は、構内搬送の自動化をさらに促進する「eve auto」と新製品を組み合わせたデモンストレーションに加え、「カチャカ Evo」による屋内搬送の実演を行います。

構内物流の無人化をご検討中の方や、搬送業務の効率化に関心をお持ちの皆さまのご来場をお待ちしております。

・イベント詳細

名称：第7回 関西物流展（KANSAI LOGIX 2026）
会期：2026年4月8日（水）・9日（木）・10日（金）
10時～17時 [最終日11日のみ16:00まで]

会場：インテックス大阪（ブース：A5-31）
主催：関西物流展 実行委員会
入場料：無料（登録制）
公式サイト：<https://kansai-logix.com/>

・出展製品

屋内外対応無人搬送サービス『eve auto(イヴ・オート)』



「eve auto」は、工場や物流施設などの敷地内の建屋間など、屋外で自動搬送を導入できるパッケージ化されたソリューションです。高い走破性を持つEVカートと、最先端の自動運転技術を組み合わせた無人搬送車両を中心に、アフターサポートや自動運転保険など、運用に必要な要素をすべてまとめてサブスクリプションサービスとしてご提供しています。これまで工場や倉庫の屋内で普及しているAGVには対応できなかった屋外の自動搬送を実現します。

カチャカEvo



Kachaka Evo(カチャカエヴォ)は、日本のロボットメーカーであるプリファードロボティクスが開発した「100kg 可搬の小型 AMR(自律搬送ロボット)」です。プリファードグループのAI x ロボティクス技術を融合し、小型・簡単・100kg の重量搬送を実現しました。「重量物の搬送を手軽に自動化したい」、「狭い環境でも搬送業務を効率化したい」といった現場の課題を解決します

・株式会社山善について

工作機械、産業機器、機械工具、自動化ロボットなど、世界のものづくりを支える「生産財」と、快適で便利な住まい・オフィス環境をつくる住宅設備機器や、くらしを豊かに彩る生活用品などの「消費財」を提供する専門商社です。生産現場の自動化提案、脱炭素社会へ向けた省エネ事業の推進、生活者のニーズを具現化した商品の開発など、変化する時代に対応したソリューションを様々な分野で提供しています。

・自動搬送サービス「eve auto」：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は工場や物流施設向けに、主に屋外における事前の設備工事を必要とせず自動搬送システムの導入を実現するソリューション「eve auto®」を提供しております。屋外環境においては、段差や坂道などの路面環境に加え、雨や日照の天候条件など、屋内より厳しい環境での運用が求められます。eve auto®は、高い信頼性により全国で活用されているEVカートと、一般公道においても活用される最先端の自動運転技術を活用し、雨天や夜間でも工場等の敷地内屋外環境で自動運転レベル4での無人搬送運用を実現しているため、24 時間稼働が求められる施設での運用も可能です。現在、全国約60 拠点・約100 台が稼働しています。



自動運転 EV を活用した屋外対応の自動搬送ソリューション「eve auto®」

【主要スペック】

製品名	eve auto(イブ・オート) FG-01
寸法／重量	全長 2,275×全幅 1,105×全高 1,885(mm)／483kg
最大牽引重量／積載重量	1,500 kg／300kg
駆動方式／バッテリー	DC モーター／リチウムイオンバッテリー（スペア交換可能）
最大走行速度	手動運転時 19km/h、自動運転時 10km/h
最大登坂性能	9.6 度（17%）無負荷・手動運転時、 6.8 度（12%）積載 300kg・自動運転時
安全機能	レーザーセンサーによる障害物検出と停止、バンパーセンサー、緊急停止スイッチ
自動運転機能	自動運転レベル 4（自律移動、交差点横断・右左折、障害物検出による一時停止）
主な管理機能	FMS（フリートマネジメントシステム）：PC、タブレットで利用可能なクラウドシステム 走行ルート設定、停留所設定、ステータス監視、走行開始・停止制御
設備連携機能	eve auto connect による自動シャッター連携、信号機連携、パトランプ連携 等

- ・ eve auto 製品・サービスページ：<https://eveautonomy.com/service>
- ・ 導入事例紹介ページ：<https://eveautonomy.com/casestudy>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 eve autonomy セールス & マーケティング部

TEL：0538-40-9170

Mail：mk@eveautonomy.com

Web：<https://eveautonomy.com/contact>

株式会社 eve autonomy

本社：静岡県磐田市大瀬 868 番地 1

代表取締役 CEO：星野 亮介

HP：<https://eveautonomy.com/>

eve autonomy は「今日から自動化」のスローガンのもと、工場や物流施設での屋外搬送業務の無人化を実現するサービス「eve auto®」を提供しています。私たちのビジョンは、すべての「働く」に彩りを加え、人々がより豊かで楽しく、喜びに満ちた人生を歩むことができる社会を実現することです。世界最先端の自動運転技術と、長年にわたり培われた品質・信頼を基盤に、世の中の「運ぶ」をアップデートし、新たなワークスタイルの創出に貢献してまいります。

「愛ある者であれ」。この価値観を胸に、私たちは人間らしいアプローチでチーム、事業パートナー、お客様と接し、持続可能で豊か

News Release



な未来を共に築いていきます。